

## 事業概要

東京都では、障害者や高齢者など、移動やコミュニケーションにおける困難さに直面する人々のニーズに応えながら、誰もが旅を楽しめることを目指すアクセシブル・ツーリズム推進のため、様々な事業に取り組んでおります。

その一環として、ドローンを利用してテレビ画面等を通じて都内観光を楽しむことのできる新たな観光ツアーの事例創出を目的とした「ドローンを活用したアクセシブル・ツーリズムの推進事業」に取り組んでおります。

本事業で実施した、ドローンを活用したモニターツアーの内容をご紹介します。



## モニターツアーの仕組み

右記2種類のツアーを実施しました。

## ①遠隔操作ツアー

ご自身は遠隔操作場所（介護施設等）にしながら、観光地に設置したドローンを遠隔操作します。

## ②リアルツアー

観光バスで実際に観光地に行き、現地でドローンを操作します。

## 遠隔操作ツアー実施イメージ



## ドローンの操作の仕組み

- コントローラーにスマートフォンを接続し、ドローンと通信して操作します。
- スティックを動かして、ドローンを簡単に操作することができます。
- 飛行場所でオペレーターがドローンを監視し、非常時に操作に介入します。



# 令和5年度 モニターツアーの実施内容のご紹介 1

## 1. 奥多摩

方式	①遠隔操作ツアー   ②リアルツアー
飛行場所	東京都立奥多摩湖畔公園 山のふるさと村
操作場所	特別養護老人ホーム   飛行場所と同じ
参加者	入居者様 13名   軽費老人ホーム入居者様 11名
実施内容	ネイチャーガイドから奥多摩の自然について案内を受けた後、ドローンを操作して、奥多摩に広がる雄大な風景を鑑賞。 リアルツアーでは、小河内ダムや水源について紹介する「奥多摩水と緑のふれあい館」も訪問。



遠隔操作ツアーの様子



リアルツアーの様子



山のふるさと村（ドローンから撮影）



奥多摩湖（ドローンから撮影）

## 2. 大島

方式	遠隔操作ツアー
飛行場所	大島 砂の浜
操作場所	障害者介護施設
参加者	施設利用者様 20名
実施内容	大島の観光情報（固有の文化や特産品等）を紹介の上、大島を舞台にした名曲「アンコ椿は恋の花」を合唱後、ドローンを操作して、約1kmにわたって続く美しい黒砂の海岸風景を鑑賞。



ツアーの様子



砂の浜（ドローンから撮影）



砂の浜（ドローンから撮影）

## 3. 八丈島

方式	遠隔操作ツアー
飛行場所	八丈島 大越アロエ園
操作場所	老人デイサービスセンター
参加者	施設利用者様 15名
実施内容	八丈町役場から観光情報（名所や特産品等）の案内を受けた後、八丈島の民謡「ショメ節」の合唱後、ドローンを操作して、青い海と白い灯台、群生するアロエのコントラストが美しい風景を鑑賞。 （※荒天により飛行はできなかった）



ツアーの様子



大越アロエ園（ドローンから撮影）



大越アロエ園（ドローンから撮影）

# 令和5年度 モニターツアーの実施内容のご紹介 2

## 4. カヌー・スラロームセンター 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会会場

方式	①遠隔操作ツアー	②リアルツアー
飛行場所	カヌー・スラロームセンター（東京都江戸川区）	
操作場所	有料老人ホーム	飛行場所と同じ
参加者	入居者様 20名	軽費老人ホーム入居者様 17名
実施内容	ドローンを操作し、迫力ある競技コースを上空から鑑賞。加えて、施設・競技の紹介、競技者によるカヌー実演も実施。リアルツアーでは、競技者との交流も行った他、観光バスで他の東京2020大会会場（国立競技場等）を観光。	

## 5. 小笠原諸島（父島）

方式	遠隔操作ツアー
飛行場所	父島 コペペ海岸
操作場所	有料老人ホーム
参加者	入居者様 15名
実施内容	現地ガイドから小笠原の自然や歴史などの案内後、ドローンを操作して、小笠原ならではの青い海と白い砂浜が美しい海岸風景を鑑賞。加えて、ドローンパイロットが水中ドローンを操作し、熱帯魚が泳ぎ回る美しい海中世界をリアルタイムでお届け。



遠隔操作ツアーの様子



リアルツアーの様子



リアルツアーの様子



カヌー・スラロームセンター 競技コース(ドローンから撮影)



ツアーの様子



ツアーの様子



コペペ海岸の風景



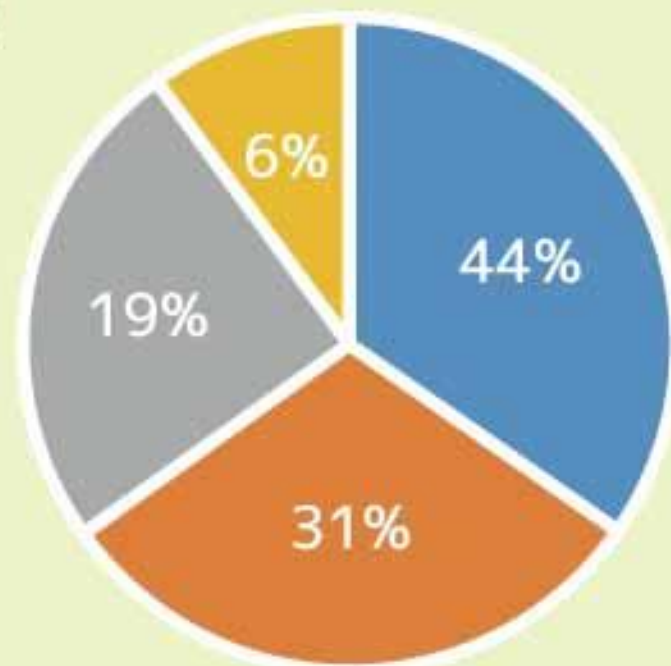
コペペ海岸 (ドローンから撮影)

# ツアー参加後アンケートについて

## ツアー全体に対する満足度

### 遠隔操作ツアー

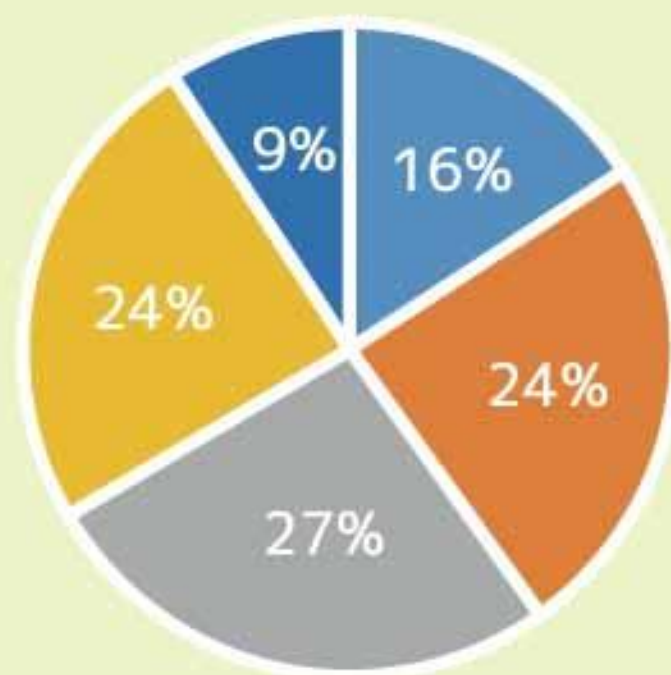
- とても満足した
- 満足した
- どちらともいえない
- あまり満足しなかった
- まったく満足しなかった



※荒天によりドローン飛行できなかった八丈島のツアーを除く

## ドローンの操作は簡単だったか

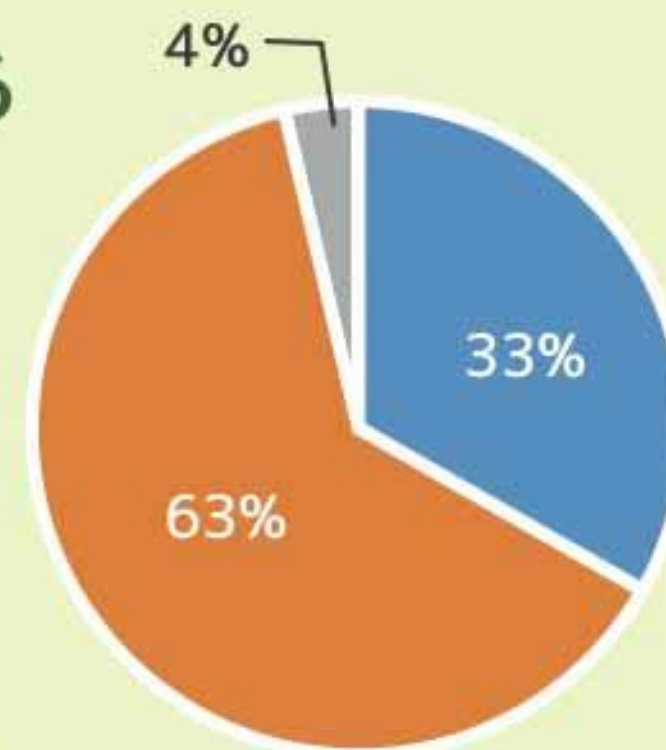
- とても簡単だった
- 簡単だった
- どちらともいえない
- やや難しかった
- とても難しかった



## ツアー全体に対する満足度

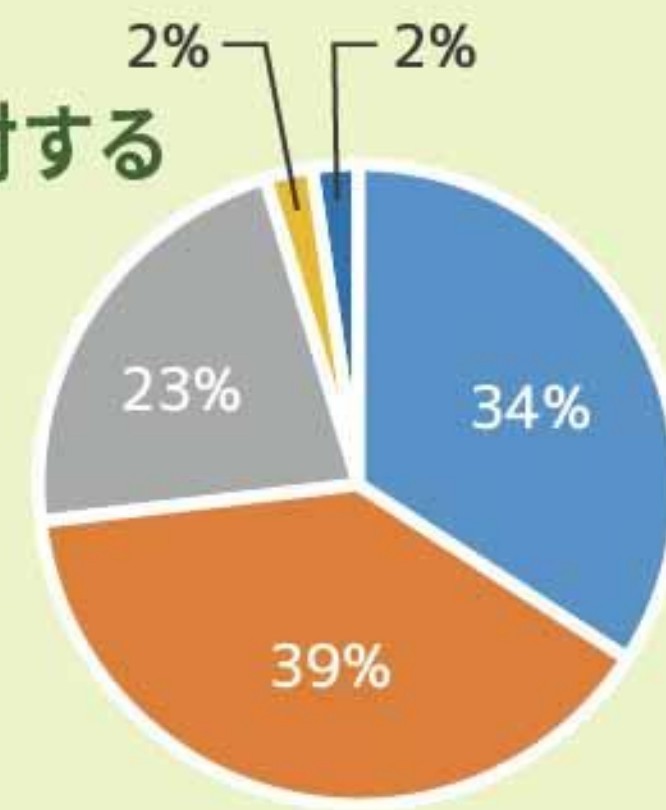
### リアルツアー

- とても満足した
- 満足した
- どちらともいえない
- あまり満足しなかった
- まったく満足しなかった



## 飛行場所(観光地)に対する理解は深まったか

- 非常にそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない



## 施設様のご意見より

### 良かった点

- 現地にいるような臨場感がよかった。
- 施設ではなかなかできない非日常体験ができた。
- ドローンを自分で操作していると(参加者に)とても喜ばれていた。
- 最初は遠慮していた98歳の女性が、実際に(ドローン操作を)試した後、「やってみて良かった、やらないとわからないものね、ありがとう」と仰っていた。

### 改善すべき点

- 障害者も高齢者も出来る事 / 出来ない事は様々で、1人ひとりに合わせた道具があると良いと思った。
- 知的障害の方にどのように説明すると分かりやすく盛り上がるか。
- 音声聞こえづらいことがあった。
- (ドローン本体の) バッテリー切れで中断せず操作ができるようになるの良いと感じた。
- 天候不良の場合でも、代替策で旅行気分が味わえるような工夫があると良いと感じた。

## ツアーを振り返って

モニターツアーの実施に当たっては、単なる「ドローン操作体験」ではなく、「観光旅行体験」をお客様にご提供することを目指しました。そのため、現地ガイドとの掛け合いや観光地の歴史・文化・特産品のご案内などをツアーに盛り込み、お客様に楽しんでいただけるよう工夫を凝らしました。一方で、お客様の特性に応じたドローンの操作方法の改善や、操作会場に適した映像の投影方法や音量設定など、ドローンツアーならではの課題もありました。

今後、こうした課題の解決を図りながら、ドローンを活用したツアーの可能性の拡大に向けて取り組んでまいります。